令和6年第9回 唐津市農業委員会総会議事録

1. 開催日時 令和6年9月6日(金) 午後3時00分～午後4時00分
2. 開催場所 唐津市役所 本庁4階大会議室
3. 出席委員

1 番 山崎正廣	2 番 中山政俊	3 番 平田菊典
4 番 井手創一	5 番 大場將夫	6 番 山口正則
7 番 白津知範	9 番 曲淵俊之	10 番 古賀由紹
11 番 宮崎太亨	12 番 山添 明	13 番 袈裟丸一彦
14 番 河上和則	15 番 宮崎隆広	16 番 能隅良子
17 番 吉田 哲	18 番 堤 正廣	19 番 阿部 太
4. 欠席委員

8 番 石川利恵

5. 議事日程
 - ・議事録署名委員の指名
 - ・議案第42号
農地法第5条の規定による許可申請について
 - ・議案第43号
農地法第3条の規定による許可申請について
 - ・議案第44号
農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の作成要請について
 - ・議案第45号
農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画（集積計画一括方式）の決定について
6. 農業委員会事務局職員

事務局長	平田 俊夫
農地係長	中田 賢治
農地係主査	橋本 賢明
農地係副主査	槻木 昇平
振興係長	檜田 敏史
振興係職員	池部 克
振興係職員	山下 綾菜
浜玉分室職員	小楠 裕美
相知分室職員	徳島 千恵

肥前分室職員

水田 逸誠

7. 審議の内容

事務局長 定刻になりましたので始めたいと思います。皆様ご起立をお願いいたします。一同、礼。ご着席ください。本日の総会に議席番号8番石川利恵委員から会長宛てに欠席届が提出されておりますので報告いたします。本日の出席委員は18名でございます。定足数に達しておりますので、本日の総会は成立いたします。それでは会長の挨拶をお願いいたします。

山崎正廣会長
(議長)

(会長挨拶)

それではただいまより令和6年第9回唐津市農業委員会総会を開会いたします。なお、本日の議事録署名人に、議席番号16番能隅良子委員、議席番号17番吉田哲委員を指名いたします。事務局長に諸般の報告をさせます。

事務局長

それでは本日の付議事項を朗読いたします。議案第42号農地法第5条の規定による許可申請について3件、議案第43号農地法第3条の規定による許可申請について12件、議案第44号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の作製要請について6件、議案第45号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の決定について35件、計56件でございます。以上ご審議賜りますようよろしくお願いいたします。なお個人情報保護の観点から、申請者の住所、氏名、申請農地の所在地等の朗読は省略いたしますので、詳細につきましては議案集をご覧くださいと思います。また農地転用の案件で、立地基準と許可基準は、農地転用許可基準表の番号のみを申し上げますので、内容につい

ては一覧表でご覧いただきたいと思います。

議長

ただいま報告のとおり、今回の付議事項は議案第42号から第45号までの56件でございます。なお、傍聴の方は、自分の関係分が済めば随時お帰りになられて結構でございます。前もってお知らせをいたしておきます。それではこれより審議を行います。議案集1ページ、議案第42号農地法第5条の規定による許可申請について整理番号1番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の1ページ、整理番号1番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑1筆、面積は385平方メートルです。現況は、休耕地になっております。目的は、事務所および資材置場です。所有権移転によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の1ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、2ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、3ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用の確実性について、事業費は全額借入金で、貸付人からの貸与証明書が提出されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、道路占用許可申請、埋蔵文化財発掘、下水道工事関連の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、最大1.04メートルの盛土、95センチ

チの切土を施し、整地し、北、西側にはコンクリートブロック、南側はL型擁壁を新設、東側はブロック積の擁壁を設置し、土留めを行い、西側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで新設排水設備、U字側溝、集水桝を介して西側の既存水路へ接続放流させる計画です。なお、事務所について、生活排水は出ない計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が提出されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が提出されています。

整理番号1番について説明を終わります。

議長 地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いします。

古賀由紹委員 古賀でございます。今月2日の日に東部調査会で現地の確認をしていただきました。資料図のほうの1ページの右半分には住宅地図が載っていますが、右下に矢作公民館がありまして、それよりちょっと上った裏手のほうになる所でございます。こういう集落内の農地であるというのが1点目、それから2点目が、わかりにくいですが、現地は段々畑といいますが、石積でそれぞれに畑があるというかたちです。それから農地利用状況調査、今ご苦労いただいていると思いますが、ここは荒廃農地B分類に指定されている土地でございます。2日の日に調査会でいっていただいた時には草を刈って、

ちゃんと敷地がわかるようにはしていただいております。
そういう状況の中で確認をしていただきましたが、資料図の
1ページの右半分のちょうど申請地として四角でかこってあ
る所の下の下、2つ下の所のおうちの方が今回の譲受人がさ
れている会社ということになりまして、そういうことで近い
場所で探していたけれども、やっと見つかったということだ
そうございまして、調査会のメンバーの皆様方には特に問
題ないだろうということございまして。慎重審議よろしく
お願いします。

議長 ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入
ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、
挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決し
ました。次に議案集1ページ、整理番号2番を議題とします。
それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長 はい。整理番号2番について説明します。申請者の住所、
氏名および申請地の所在については、議案書に記載のとおり
です。地目は田2筆、面積は合計で7,967平方メートル
です。現況は、荒廃地となっております。目的は、資材置場
です。賃貸借権設定によるものです。申請の理由および施設
等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等につ

いては、資料図の4ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、5ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、6ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用の確実性について、事業費は全額自己資金で、金融機関の預金通帳の写しが添付されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、県へ土砂条例に関する特定事業許可申請済み、土地の形質変更届出済みです。隣接農地等への影響ですが、最大5メートルの盛土を行い、整地し、安定勾配で土羽を擦り付け、法面保護を行い、東側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および敷地内に新設する排水路および沈砂池を介して西側の河川へ放流させる計画です。

生産組合長および区長から異議なしの意見書が提出されています。

立地基準ですが、第2種農地の該当事項6番に該当します。許可の基準は1番となっており、土地の選定理由書が提出されています。

整理番号2番について説明を終わります。

議長 地区担当の東部調査会より補足説明があればお願いします。

阿部太委員 はい。失礼します。19番阿部です。ここは本来石川委員さんの地元でございますが、欠席ということで私のほうから

説明をさせていただきます。9月の2日の日に東部調査会で調査を行いまして、先ほど会長からもございましたように、先ほど事務局と調査委員長とで現地を見てまいりました。大変広い所でございます、耕作はされておられません、管理はちゃんとしておられるという場所でございます。7反以上、8反近くあるわけですが、畑としては5反ほどになるのではないかなということでございました。また、できあがった後、地主さんは高齢でございますが、会社のほうが使用できたらというような話もされておりました。東部調査会では問題ないだろうということでみなさんのご意見をいただきました。皆さんのご審議をよろしく願いいたします。

議長

ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決しました。次に議案集1ページ、整理番号3番を議題とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。整理番号3番について説明します。申請者の住所、氏名および申請地の所在については、議案書記載のとおりです。地目は畑1筆、面積は2,157平方メートルです。現況は、牧草地を植えてあります。目的は資材置場、一時転用

です。賃貸借権設定によるものです。申請の理由および施設等の概要は、議案書記載のとおりです。申請地の位置等については、資料図の7ページをご覧ください。隣接地の地目などについては、8ページの字図をご覧ください。土地利用計画は、9ページのとおりです。

許可基準ですが、一般基準としまして、転用の確実性について、事業費は全額自己資金で、金融機関の預金残高証明書が提出されています。転用については、許可後、速やかに着手する計画です。

行政関係の手続きについて、埋蔵文化財発掘の協議がなされています。隣接農地等への影響ですが、整地程度で鉄板敷きにて現状のまま利用し、東側道路より出入口とする計画です。排水について、雨水のみで自然地下浸透および越流分は東側道路の既存道路側溝へ放流させる計画です。

隣接農地所有者、生産組合長および区長から異議なしの意見書が提出されております。

立地基準ですが、農用地区域内農地の該当事項1番に該当します。許可の基準は3番となっております。

整理番号3番について説明を終わります。

ここでちょっと補足をさせていただきますと、この施設は市町村合併前の旧肥前町時代に第3セクター方式で風力発電施設を設置し、風力発電施設の推進の足がかりとなったものです。耐用年数20年を経過したため、解体、撤去を行う大型クレーン等を置く仮設用地として風車敷地の北側を申請さ

れたものでございます。以上で説明を終わります。

議長 地区担当の西部調査会より補足説明があればお願いいたします。

中山政俊委員 はい。2番の中山です。9月の4日の日、西部調査会において現地調査をしております。それでこの場所は、結局肥前に風車が第1号として建てられたもので、耐用年数を過ぎていて解体してその資材置場として一時転用を進められております。それで12月末にはもうそれは撤去するということが計画をなされているようです。周りは雑種地がほとんどです。それで何もここで問題はなかろうということで調査会のほうで見ております。皆様のご審議よろしく申し上げます。

議長 ほかに質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決しました。次に議案集2ページ、議案第43号農地法第3条の規定による許可申請についてを議題とします。整理番号1番から議案集4ページ、整理番号12番までの12件については一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

農地係長

はい。議案書の2ページをご覧ください。今回の案件は、所有権の移転に関する案件で合計12件です。申請人の住所、氏名、申請農地および申請の事由等については、議案書記載のとおりです。お手元の調査書1ページから6ページをご覧ください。調査書に記載しておりますとおり、農地法第3条第2項各号に該当しないため、許可要件のすべてを満たしていると考えます。以上で説明を終わります。

議長

それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いします。

【議案確認】

本案について質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決しました。次に議案集5ページ、議案第44号農業経営基盤強化促進事業による農用地利用集積計画の作製要請について

(利用権)を議題とします。整理番号1番から議案集6ページ、整理番号6番までの6件につきましては、一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

振興係長

説明いたします。作成要請は、農業委員会が所有者、担い手耕作者からの申請を受け付けたものです。利用関係の調整を行い、所有権移転や利用権設定を反映させた農用地利用集積計画を定めるよう、市に対して要請を行います。今回は利用権分のみです。整理番号1番から6番までの6件につきまして、対象の農地、利用権の設定を受ける者の住所、氏名、利用目的、利用権の種類と期間、借賃等については、議案書に記載のとおりです。面積は合計で23,426平方メートルとなります。集積計画の内容は、農用地のすべてを効率的に利用して耕作を行うと認められることなど、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。以上で説明を終わります。

議長

それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いします。

【議案確認】

本案について質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決しました。次に議案集7ページ、議案第45号農業経営基盤強

化促進事業による農用地容集積計画の決定について（利用権）（集積計画一括方式）を議題とします。整理番号1番から議案集18ページ、整理番号35番までの35件については一括審議としたいと思いますが、よろしいでしょうか。

（異議なしの声あり）

異議なしと認め、一括審議とします。それでは事務局に概要を説明させます。

振興係長

説明いたします。農業委員会から市へ行う作成要請に対しまして、集積計画の決定は、市が農地中間管理機構の依頼などで農用地利用集積計画を定めようとするにあたり、農業委員会に対して意見を聞かれるものとなっております。こちらも今回は利用権分のみです。整理番号1番から35番までの35件につきまして、集積計画一括方式となっております。これは農地中間管理機構を介して利用権を設定するもので、あらかじめ出し手と受け手のマッチングが整っているものについては、県による配分計画を必要とせず、市の集積計画のみで権利を設定することができるというものです。対象農地、利用権の設定を受ける者の住所、氏名、利用目的、利用権の種類と期間、借賃等については議案書に記載のとおりです。受け手のほうが農事組合法人の2団体ですが、1番から33番までの団体につきましては、面積が102,689平方メートル、34番と35番を受ける団体の面積が2,745平方メートルとなり、合計で105,434平方メートルとなります。集積計画の内容は、農用地のすべてを効率的に利用

して耕作を行うと認められることなど、旧農業経営基盤強化促進法第18条第3項の各要件を満たしていると考えられます。以上で説明を終わります。

議長 それではもう一度議案にお目通し、ご確認をお願いします。

【議案確認】

本案について質疑や異議はございませんか。

(異議なしの声あり)

異議なしと認め、質疑を終了します。これより採決に入ります。本案について、原案どおり決することに賛成の方は、挙手をお願いいたします。

(挙手全員)

ありがとうございました。挙手全員、よって本案は可決しました。以上をもちまして議案第42号3件、議案第43号12件、議案第44号6件、議案第45号35件、計4議案56件は、いずれも原案どおり可決しました。長時間にわたってのご審議をいただきまして、ありがとうございました。